

小金原  
地区社協

# ふれあい



## 「車椅子の介助体験」研修会

小金原地区社協は7月8日(土)小金原市民センターホールにおいて研修会を開催しました。担当したのは研修講演部で、今回のテーマは「車椅子の介助体験」でした。

講師は市社協職員で小金原地区担当の山下陽祐さん。参加者は地区社協の評議員やボランティアなどで、29名でした。

研修会ではまず講師から車椅子の種類や構造、主ブレーキと補助ブレーキの使い方や段差の昇り降りなど、操作の要点について説明がありました。また、乗っている人が不安に感じることがないように、適切な声掛けが大切との話がありました。

その後、5台の車椅子を使って参加者が介助者になったり乗り手になったりしながら車椅子の体験をしました。ホールには大小の段差やいろいろな床材が用意されていて、様々な操作を体験することができました。

参加者からは、実際に車椅子を使って操作を体感できたのが良かったとの声が聞かれました。



### ..ちよつといっぶく..

第1・3・4月曜日 10:00~12:00

小金原市民センター内 老人福祉センター

10月2・16・23日 11月6・20・27日

12月4・18・25日

(2024年)1月15・22・29日



### ..ふれあい会食会..

第3水曜日 11:30~

小金原市民センター2階

10月18日

11月15日

12月20日

(2024年)

1月17日

※72歳以上のおひとり暮らしの方が対象となります



### ..おやこタイム..

第1・2・3火曜日 9:30~10:50

小金原市民センター2階和室

10月3・17日 (2024年)

11月7・14・21日 1月16日

12月5・12・19日

あそびにきてね!

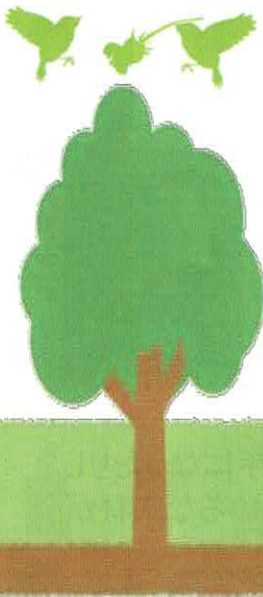


## ★★地域情報部会は町会と社協を結んでいます☆≡

小金原地区社協の地域情報部会(部長は柴田光幸さん)は地区内各町会・自治会の町会長クラスの方々が部員となって構成されている部会です。部会の主な目的は町会・自治会と地区社協の間の情報交流ですが、その他「ふれあい広場」など地区社協の大きなイベントで設営や運営を担うことも大きな役割です。さらに町会長クラスの方々が集まることから町会相互の情報交換が行われており、町会にとっても他町会の状況や考え方を知る大切な機会となっています。

地域情報部会の会合は年6回を目途に開催されています。今回、8月10日に市民センター会議室で開催された会合取材しました。この会合では、まず今年11月26日に予定されている「小金原ふれあい広場」の計画案の概要が部長から伝えられ、部会として準備をしていくことになりました。

また、出席者からはそれぞれの町会の状況や取り組んでいる課題、夏祭りや秋祭りの町会イベントの再開に向けて様々な工夫をしていること、その他様々な話題が紹介されていました。



地域情報部会の様子

## 小松園のサロンは七夕祭りで楽しいひととき

6月22日の午前、小松園自治会の会館には女性達が集まっていました。この日は「ふれあいサロン小松園」の集まりがあり、町会からのお誘いを受けてその様子取材しました。

部屋に入ると中ほどには七夕の笹が立ててあり、お茶とお菓子、軽食が用意されています。皆で体操をした後「ぼけない小唄」などの歌を歌い、短冊に願いを書いて笹に吊るしました。

サロンの役員は遠山七江さんをリーダーに女性6名の方々です。皆さんからサロンについてお話を伺いました。

サロンの会員は30名でほとんどが女性。男性は現会長と前会長だけです。小松園には老人会があって年5回ほど集まっていますが、毎月集まりたいとの声があって11年前にこのサロンができました。その後、毎月1回の開催を重ね、コロナで1年間お休みしましたが、現在は感染対策をしながら開催を続けています。会費は参加者1人100円ですが、これだけでは足りないのが小松園自治会からの補助金が必要な大きな助けとなっています。

小金原地区社協ではこのようなサロン活動を支えている町会を応援するため、活動の頻度に応じて1年に1万円ないし2万円の助成をしています。昨年は11町会に助成金をお渡ししました。



## 『認知症予防についての講演会』に多数の参加者

8月26日、小金原高齢者いきいき安心センター(地域包括支援センター)の主催で「認知症予防および寝たきり予防についての取り組み」についての講演会が開催されました。講師は旭神経内科リハビリテーション病院の旭俊臣院長で、小金原地区社協役員、オレンジ協力員、高齢者相談協力員など42名が参加しました。

旭院長の講演テーマは、旭神経内科が行った「生活行為向上リハビリ」プログラムと現在進行中の「元気応援クラブ」プログラムの紹介でした。前者は対象者19名に週3回の通所リハビリを6か月行ってその効果を調べたもので、実際に効果についての各種データが得られたとのことでした。

後者は対象者20名に月2回の「回想法」「音楽療法」プログラムを行ってその効果を調べるものです。タブレットを活用した認知機能チェックツールを用いて認知機能の変化を数値データとして表すことで、プログラムの効果を客観的に捉えようとしているとのことでした。

質疑の時間では多くの参加者から幅広いテーマで質問が出され、旭院長はその一つ一つに丁寧に答えていました。最後に旭院長から「認知症になっても住みよい街づくり」のために地域と病院の連携が大切だとの話があり、その言葉が印象的でした。



## グリスロについて



小金原地区を走っている「グリーンスローモビリティ」は、新しいコースを検討中です。

現在は、根木内方面、栗ヶ沢方面、5・8・9丁目を廻る3コースですが、新たに常盤平方面等を試案中で、市役所や警察と協議しております。

新コースが完成しましたら、またみなさまにお知らせいたします。

乗車予約、お問い合わせは小金原地区社協まで！Tel 348-7115

LINE

小金原地区社会福祉協議会のLINE公式アカウントができました！おやこタイムやちょっといっぶくの情報、地区会の情報やグリスロの運行状況などお知らせしていきます！おともだち登録よろしくお願いたします。  
(2023. 5.1から運用しています)



4年ぶりの開催！

## 第18回

# ふれあい広場

今年度は11月26日(日)

“小金原市民センター2階”で開催します！

詳細は、臨時号でお知らせします！

### \*\*\*金婚のお祝いに記念品を贈呈\*\*\*

松戸市社会福祉協議会では結婚50周年を迎えるご夫妻にお祝いとして記念品を贈ることになっています。

小金原地区では36組のご夫妻から申し込みがあり、9月中

ご自宅に郵送されました。

小金原地区社協では祝賀会を計画していましたが、出席を希望するご夫妻が少なかったことから、中止となりました。

\*\*\*\*\*

### ・・・編集後記・・・

今号に向けて取材を予定していたグラウンドゴルフ大会と井戸端会議というイベントが雨のために中止になり、そのために記事の写真が地味になってしまいました。紙面編集を担当していただいている事務局員の大竹さんにイラストで盛り上げるようお願いしましたが、出来栄はどうだったでしょうか。

広報部長 吉田 和男